

社会福祉法人 森の祭の風 地域支援センター通信

2022年9月

第33号

太陽の門福祉医療センター
〒250-0032
神奈川県小田原市風祭563
電話：0465-24-6561
FAX：0465-21-6506

地域支援センターひまわり
〒258-0026
神奈川県足柄上郡開成町延沢823-1
電話：0465-20-7120
FAX：0465-20-7475

発行責任者：地域支援センター
センター長 大友 崇弘

利用者さん参加コーナー

頑張ってる事をメンバーさんが紹介

「Doing Now!」

ホテルで調理補助の仕事をしながらひまわりに通い続ける中清水さん。仕事の経験年数は8年間にわたる大ベテランで、仕事の他にも積極的に小学校の草取りボランティアに参加されるなど、人との関わりを何よりも大切にされています。そんな中清水さんがインタビュー中に語った「新時代」とは…今回のDoing Nowでは熱い本心に迫ります。



Q. 今の仕事を選んだ理由は？

A. 家族のために働きたいという気持ちがあり、何をして働こうかと考えました。日ごろ母親から愛情を目一杯かけてもらったことを感じていたため、それを誰かに届けたいと考えました。考え抜いた際、ホテルで働いて、お客様に気持ちを届けたいと決めました。調理補助のスタッフに配属され、調理場のスタッフとして働くことができたことを誇りに思っています。

Q. お仕事の魅力は？

A. お客様の笑顔が見ることができることが一番！あとは副料理長が俺の好きなワンピースのことを知っていて盛り上がることもできるときや、親方とかかわるときも魅力の一つです。

Q. これからの目標は？

A. 仕事を通して将来の夢を語り合えるような友達をつくることです。



Q. ボランティアのやりがいとは？

A. ボランティアをやっていく中で、感謝される時がうれしいしやりがいを感じます。さらに、色々なボランティア活動を通して、様々な人とかわることができて嬉しいです。



Q. 新時代とは？

A. 新時代とは、様々な社会問題が発生して、鬱々としている現代の日本の中でも、一人ひとりが自分らしく生きていける社会の事です。その中でも、私が誰かの力になれば最高です！



Q. ひまわりに通い始めたきっかけと、楽しかったことは何ですか？

A. ひまわりに通う前は、一人で色々抱えることが多かったです。そんな状況で、ひまわりの存在と、そこに様々な人がいることを知った為、仲間を作りたくて通い始めました。楽しかったことはそのような人たちと話せるようになり、相談しあえる仲間になったことが楽しいし嬉しいです。

最後に…
皆元気になると僕も嬉しいです。
抱え込まないで！お互いつらい
こともあるけど頑張ろう！

相談室

相談室では感染防止の観点から、リモート等のICTを活用し面談や会議などを行い、ご本人やご家族、支援者さん達とつながりが途絶えないように工夫して取り組んでいます。

また、基幹相談支援センターが実施する事例検討会や各種研修会を通じて、この地域の相談支援事業所・サービス提供事業所の他、保健医療機関、教育機関、社会福祉協議会、地域包括支援センター等様々な機関とつながり、地域連携・ネットワークの構築を行っています。そのつながりを相談支援（ご本人の支援）に反映させていきたいと思ひます。



デイサービス 活動報告 夏祭り&水遊び

今年の夏は異常な暑さでした。少しでも涼しく過ごせるように水風船や水鉄砲を使い、ペットボトルの的めがけて的当てを楽しみました。的に当たると「やったー！」と嬉しそうなお声や気持ち良さそうな笑顔がみられました。あまりにも暑かったので、足に水を掛けたり、水風船の感触を感じながら手や身体に当てて涼んだりしてすごく盛り上がっていました。

8月のデイサービスのイベントと言えば「かき氷週間」を思い出す方も多いと思いますが、最近では「夏祭り」を実施しています。早いもので3回目となりました。金魚すくい、ヨーヨーつり、くじ引き、おみくじ、宝つりと5種類のゲームコーナーを準備し、チケット制で各々楽しみました。活動後の水分補給も夏祭り週間中は、ジュースコーナーを設置して、いつもと違うミルクティー、オレンジ、カルピス等6種類の飲み物を選択し、飲んでいただきました。くじ引きでは、ドラえもんの大きな人形が1等賞でしたが、それをドラえもん大好きな方が当て、歓声が沸き上がりました。みなさん楽しそうに参加され、笑顔がいっぱい見られた活動となりました。

次回は、10月のハロウィン週間、12月のクリスマス週間とみなさんに楽しんでいただけるような企画を考え、実施していきたいと思ひます。



くまさん教室

暑くても、みんな元気いっぱいだよ!



暑い日が続く中、お部屋の中では寒天遊びでヒンヤリ感を味わったりシールで花火を作ったりして楽しみました。そして、みんな大好きな水遊び!! ジョーロで頭から濡れてもへっちゃらな子、水風船を投げて割れる光景にびっくりする子、それぞれの楽しい経験を、キラキラ笑顔が溢れていました。

みかん組さんは、幼稚園などが夏休みに入り、いつにも増して元気いっぱい! 大きなバランスボールに勢いよく乗って、先生に「揺らして～」とリクエスト♪ 身体の使い方もどんどん大胆になっています。お祭りごっこでは、可愛いお面を着けてお買い物や金魚すくいを楽しみました。自分たちで作ったアイスや金魚を見つけると、とても喜んでいました😊



ブルブル、ひんやり



灰は何色を貼ろうかな?



バジャバジャ!



先生! もっともっと



やったー! きれいな色の金魚、すくえたよ



ソフトクリームに焼きそば...



ヘルパーステーション



同行援護のサービスでお出掛けをしました！

視覚障がいのある方と一緒に、お散歩やお買い物へ出掛けています。ヘルパーがその方の目となり、道路の段差や舗装されていない箇所、通行人や車の行き来などを詳細に伝え安心、安全に配慮しています。

また、天気（雲の流れ方や花葉の色付具合など）や街並みの装飾など、目の前の情景を頭の中でイメージ出来るような声掛け、視覚以外の聴くこと・触れること・匂いなどの感覚を通じて感じ取れるように、フラワーガーデンをはじめとしたさまざまな外出をサポートしています。

放課後等デイサービスセンター きゃんぼすメモリー

納涼体験！

♡浴衣女子♡

※きゃんぼす打ち上げ花火※

🌊水遊び🌊



お楽しみがたくさんあった夏！今年のきゃんぼすでは、“日本の伝統的な夏”と“涼を感じる”をテーマに過ごしました。普段はあまり着る機会のない“浴衣”を着て季節感を味わいました。古典的な柄の浴衣や色鮮やかな帯を不思議そうに眺めながらも、着付けが終わると、はにかみながら嬉しそうに微笑んでいました。また、制作では、ラップの芯などをスタンプのように押して、夏の夜空を彩る花火を作りました。色と色が重なり合う様子をじっと見る子、カラフルな花火の完成に手を叩いて喜ぶ子、みんなの力で沢山の花火を打ち上げることができました。恒例の水遊びでは、南極に住む動物や氷などを使った遊びを通して、「つめた〜い」「気持ちイイ」とひんやりとした水の心地よさを感じることができました。

これからも、感染対策に努めながら、お子さんたちが安心してたくさんのごことを「感じたり」「気付いたり」できるプログラムを展開していきたいと思ひます。

ひまわり教室（児童）



お子さんに一番人気の
プッシュポップ
大人もはまる感覚です



みんな大好き！な
ワンワンのピアノも
お気に入りです♡

☆最初は緊張した様子でしたが、親子で一緒に参加することで表情がやわらかくなり、笑顔で過ごす姿がたくさん見受けられます。それぞれの場所で遊んでいた子どもたちも、今では自然と近くで遊んでいる姿が微笑ましいです。これから、少しずつお互いを意識してやりとりをするようになるかな〜と、楽しみにしています。

☆ふれあい遊び、寒天、サーキット、水遊びなど、みんなキラキラした目で参加しています。今、一番子どもたちが好きな物は、プッシュポップです♪不思議と手に持つと落ち着くようで、プニプニと触りながら座ってお集まりに参加しています。これからも、保護者の方とお子さんの成長を一緒に喜べる場にしていきたいと思ひます。



コロナ禍の夏、活動が大きく制限される中でもコロナと猛暑に負けず、創意工夫の上で様々なプログラムに取り組んできました。

園芸活動ではド根性ひまわりを育て、各メンバーが思い出を共有する写真同好会。そして、夏の風物詩である花火。更に今年は、南足柄をテーマにした「みなみあしがら俳句コンテスト」にも挑戦しました！色取り取りの季語と地元住民ならではの視点を合わせて、煌びやかな俳句を作成し、コンテストに投稿すると共にデイルーム内の壁面に飾り、作成した俳句を共有し合いました。



今年の4月に入職しました。
今は、ひまわり、くまさん教室、きゃんばすと各セクションで、経験を積んでいます。
まだまだ、分からない事だらけですが、精一杯努力していきますので、よろしくお願いします。

鈴木 洸太



4月1日からデイサービスに異動になりました。
ご利用者の笑顔、楽しく過ごせる時間を沢山作れる様に経験を生かして頑張っていきたいと思います。
よろしくお願いいたします。

遠藤 美奈子



今年7月にひまわりの送迎ドライバーとして入職しました。
利用者様が安心して乗っていただける様に安全運転を心がけますので、よろしくお願いします。

芦口 司朗



よろしく
お願いします♪



編集後記

今年は例年に比べて梅雨明けが早く、暑い日が続きましたので、熱中症防止と感染対策を行いながらも、水遊びや納涼体験など夏らしい関わりが持てるよう、試行錯誤のうえ活動しました。

これから秋に入り過ごしやすくなりますが、引き続き感染対策を行い、皆さんに楽しんでいただけるよう、取り組んでいきたいと思ひます。

